

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和6年7月26日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
理事（水産大学校代表）藤井 徹生

1. 調達内容

- | | |
|--------------|---|
| (1) 調達件名及び数量 | 練習船耕洋丸・天鷹丸外航代理店業務 1式 |
| (2) 調達仕様 | 入札説明書による。 |
| (3) 履行期限 | 令和7年3月31日 |
| (4) 履行場所 | 入札説明書による。 |
| (5) 入札方法 | 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 |

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等」の業種「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」のいずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。

① 直接交付

山口県下関市永田本町二丁目7番1号
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校
校務部会計課用度係
電話 083-227-3825
FAX 083-264-2080

② 宅配便着払いによる交付

任意書式に「練習船耕洋丸・天鷹丸外航代理店業務一式
入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、
住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

③ メールによる交付

任意書式に「練習船耕洋丸・天鷹丸外航代理店業務一式
入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、
メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX
送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和6年8月12日までに上記3. あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対して行うとともに当機構のホームページにて公表することにより入札説明会に代える。

なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。

ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することがある。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 令和6年8月20日 11時00分
山口県下関市永田本町二丁目7番1号
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産大学校 本館第一会議室A
- (2) 郵便による入札書の
受領期限及び提出場所 令和6年8月19日 17時00分
3. ①に同じ。

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて
使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
次の①及び②いずれにも該当する契約先
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等^{※注1}として再就職していること
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること^{※注2}
なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。
- ※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えると認められる者を含む。
- ※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
② 当機構との間の取引高
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）
- (5) その他
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認いただくとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業 務 仕 様 書

1. 件 名 練習船耕洋丸・天鷹丸 外航代理店業務
2. 業務目的 当校所属漁業練習船耕洋丸・天鷹丸が、令和6年度遠洋航海実習のための運航にかかり発生する各種手続、外地寄港における現地代理店との連絡調整業務等を行うこと。
3. 運航予定 別紙運航予定表のとおり
4. 業務対象期間 ○耕洋丸
令和6年10月 9日から
令和6年12月 3日までの運航にかかる、業務の発生する期間

○天鷹丸
令和6年11月23日から
令和6年12月20日までの運航にかかる、業務の発生する期間
5. 履行期限 令和7年 3月31日
6. 業務内容 遠洋航海における、下記の業務。外地寄港地で現地代理店に行わせる業務の連絡調整を行うこと。
○耕洋丸
①耕洋丸 資格変更手続（外変・内変）
②本邦出入港手続（出入国手続）
以下、外地寄港地
③停泊岸壁の確保
④水先業務
⑤綱取り放し
⑥税関、入管、動植物検疫官及び港湾局への事務連絡及び手続
⑦その他、関係当局の情報収集や指定書式の事前確保、治安・保健衛生等の情報提供依頼、入国ビザ発給などの各種手続
⑧通訳
⑨給水・給油の立会い、食糧調達や積み込みを請け負う船舶食料業者及び塵芥収集運搬処理業者の手配
⑩夜間の照明、ワッチマン
⑪通信（FAX、電話、外地寄港地レンタル携帯電話）
⑫必要物品の購入、修理、賃貸
⑬乗船乗組員・調査員交替（乗下船手続）のサポート

⑭その他、上記以外の代理店業務一式

○天鷹丸

① 天鷹丸資格変更手続（外変・内変）

② 本邦出入港手続（出入国手続）

以下、外地寄港地における業務

③ 停泊岸壁の確保

④ 水先業務

⑤ 綱取り放し

⑥ 税関、入管、動植物検疫官及び港湾局への事務連絡及び手続

⑦ その他、関係当局の情報収集や指定書式の事前確保、治安・保健衛生等の情報提供依頼、入国ビザ発給などの各種手続

⑧ 通訳

⑨ 給水・給油の手配・立会い、給水・給油の立会い、食糧調達や積み込みを請け負う船舶食料業者及び塵芥収集運搬処理業者の手配

⑩ 夜間の照明、ワッチマン

⑪ 通信（FAX、電話、外地寄港地レンタル携帯電話）

⑫ 必要物品の購入、修理、賃貸

⑬ 乗船者交替時のサポート（出入国手続、航空券等の手配、予約確認及び空港送迎）

⑭ その他、上記以外の代理店業務一式

7. その他

契約締結後は現地代理店を早急に確定させ、請負者側の担当者の役職・氏名・連絡先等と併せて書面にて提出すること。

予期せぬ事由による上記以外の業務が発生した場合は、担当職員の指示によるものとする。

8. 特記事項

詳細については、担当職員の指示に従うこと。

漁業練習船「耕洋丸」運航予定表

1. 運航目的 水産大学校、海洋管理学科・海洋機械工学科の4年次生を乗船させ遠洋航海実習を行う。

2. 船舶概要

- (1) 船名 耕洋丸 (KOYO MARU)
- (2) 船舶番号 第 140491 号
- (3) 信号符字 7JBZ
- (4) 長さ (全長) 87.59 m
- (5) 長さ (垂線間) 77.50 m
- (6) 幅 (型) 13.60 m
- (7) 計画満載喫水 5.90 m
- (8) 国内総トン数 2352 tons
- (9) 国際総トン数 2703 tons

3. 外航航海日程 (以下の日付は全て日本時間)

港名	入港日	出港日	備考
下関		R6.10.13	
ポンペイ (ミクロネシア連邦)	R6.11.8	R6.11.14	
那覇	R6.11.28	R6.12.3	
鹿児島	R6.12.8	R6.12.13	
高知	R6.12.15	R6.12.18	
下関	R6.12.20		

4. 令和6年度の運航スケジュール

航海期間	寄港予定地
第111次 4/14~4/23	長崎
第112次 5/15~5/20	
第113次 5/22~5/26	
第114次 6/8~6/30	
第115次 7/27~8/18	鹿児島、舞鶴
ドック 8/30-9/27	
第116次 10/13~12/20	ポンペイ、那覇、鹿児島、高知
第117次 1/23~2/26	横浜・名古屋・神戸

*各航海間の停泊は全て下関港

漁業練習船「天鷹丸」運航予定表

1. 運航目的 水産大学校専攻科生（船舶運航課程・船用機関課程）を乗船させ遠洋航海実習を行う。

2. 船舶概要

(1)	船名	天鷹丸 (TENYO MARU)
(2)	船舶番号	第 142906 号
(3)	信号符字	7JZG
(4)	長さ (全長)	64.67 m
(5)	長さ (垂線間)	58.00 m
(6)	幅 (型)	11.90 m
(7)	計画満載喫水	4.94 m
(8)	国内総トン数	995 tons
(9)	国際総トン数	1354 tons

3. 外航航海日程 (以下の日付は全て日本時間)

港名	入港日	出港日	備考
下関		R6.11.23	11.21 外変
マラカル (パラオ)	R6.12.7	R6.12.11	
下関	R6.12.20		12.20 内変

4. 令和6年度の運航スケジュール

航海期間	寄港予定地
第56次 4/13～4/28	東京・神戸
第57次 5/14～5/29	新潟
第58次 6/4～6/23	新潟
第59次 7/6～7/30	新潟
第60次 8/6～8/26	舞鶴・佐世保
第61次 9/3～9/25	新潟
第62次 10/26～10/31	広島
第63次 11/23～12/20	マラカル
ドック 1/10～2/11	未定

*各航海間の停泊は全て下関港